

今すぐ乗りたい、今すぐ乗るべき

P21

# 男の単車

P22 NEW-MODEL RELEASE RUSH! (PART1)  
魅惑の大型バイク  
YAMAHA / SUZUKI

P24 NEW-MODEL RELEASE RUSH! (PART2)  
魅惑の大型バイク  
HONDA / KAWASAKI

P26 鉄馬ライダー“ここだけの話”No.1  
宝石広場／マサル・タカギさんの  
ビッグオフ愛

P28 モデルライダー・多聞恵美の  
誰得? 俺得?  
TMCSの気になるバイク!

P30 街乗り最強! 買うなら今がチャンス  
アツいぜ! ワン・ツー・ファイブ

P32 オートレース界のレジェンド  
奇跡の74歳、俺が篠崎 実だ!

P34 ハーレーで手に入れた  
極上の休日

P36 鉄馬ライダー“ここだけの話”No.2  
富士フィルム／千田豊さんの  
ハーレーXLH1000

P38 NEW-MODEL RELEASE RUSH! (PART3)  
魅惑の大型バイク  
Triumph / Royal Enfield

P40 KTMならではのストリートモデルで  
アドベンチャーを楽しむ

P42 デザインコンシャスなイケメンファイター  
スズキ・GSX-8S

P44 これぞ、まさに最強のシティコミューター!  
125cc以下の最新スクーター8選

P46 憧れの旧車がちっちゃくなっちゃった!  
プラモ界は1980年代が熱い!

P48 GASGASで個性的で魅力的なライディング

P50 鉄馬ライダー“ここだけの話”No.3  
シロカ／横川雅朗さんのカワサキZ1

P52 ハスクバーナ・モーターサイクルズが追求し続ける  
長距離ライディングの快適性!

P54 二輪界のセレクトショップ的な存在  
君はMOTORISTSを知ってるか?

P56 バブアー・インターナショナル&ベルスタッフ  
名作バイカーズジャケット対決勃発!?

P58 SHOEIの新シリーズ  
“NEXT LINE”に染まれ!

P61 バイクと同じでゼロイチでは割り切れない!?  
アナログつながりの傑作

P62 中型バイクにも押し寄せる  
“黒”の時代

P64 ファッションモデル山下晃和さんがオススメ!  
ソロキャンプのマストアイテム

P66 備えあれば憂いなし! 安全・安心・便利な  
ツーリングギアカタログ

P68 バイクギアニュース

P70 ローシート仕様の登場でさらに快適に!  
ヤマハ・X FORCE

P72 Epilogue  
まだ見ぬ景色を求めて――

特集担当者のおすすめ!

自他ともに認めるオートレースファンの私(カトウです)にとって、最高の1日になったのが篠崎 実選手への取材。74歳とは思えないバワフルさに元気をいただきました。愛車のハーレーもカッコいいいたらありゃしない! 詳しい内容はP32でチェックを。



mono編集部モノ差し	006
う〜ん、うなるもの	010
ジン・デボ	012
monoの大捜査線	074
クオラボ	078
宮内裕賀の「日本イカ化計画」	080
柳町正蔵のミステリーキャスケット	086
レイジング大谷のアイビーの名のもとに	099
モノ進化論	100
モノ・ショップ新聞	102
みんなの時計	122
新製品情報	124
スタイリングモノ	127
金属恵比寿 高木大地の狂気の楽器塾	134
みうらじゅんの今月のグッとくる宝物ベスト2	135
インフォメーション	138
バックナンバー	139
次号予告	140
モノ・ショップジャーナル	141

# mono

## CONTENTS.2

2023 6-2 No.916

**【特集】一度使うと手放せない! 087**

## ネックポーチ大流行

いま人気のカバンといえば、そうネックポーチだ。キャッシュレス化が進み、財布が小さくなったことで持ち物が減った今の時代にマッチしたのだ。そんなイマドキのライフスタイルのなかでの実用性の高さにも注目だが、ポイントは使い方。数個をTPOに合わせて使い分けたり、入れるものやサイズ感などにもちょっとしたテクがある。貴重品を安心して持ち運び、かつ両手が使えるネックポーチの魅力を余すことなく紹介する。君のスタイルにマッチしたひとつを見つけて欲しい。

**【特別企画】 104**

東京モノ歩き ーうまいものさがしー。

## 「今、そこにある江戸」

文と構成 / 高山宗東

現在、「古き良き東京」や「江戸風情」など遺っているはずがない——と、この東京の街を見捨ててしまうのは 早合点。どっこい江戸は生きている。否、現在進行形で生きている。それも「味覚」というかたちで。建造物は壊されても、人と人との繋がりによって継承される「蕎麦」や「泥鰌」などうまいものはひっそりと生き続けている。

**【連載企画】** 文と構成 / 河村喜代子 写真 / AAFES、米議会図書館、米陸軍、WPPコレクション  
Text & Edit / Kiyoko Kawamura Photo / US Army & Air Force  
Exchange Stores, Library of Congress, US Army, WPP Collection

兵士が行くところならPXも行く。 014

## ポスト エクスチェンジ物語 第24回

パナマ運河の建設エリアは、幅にして約10マイル、長さ50マイルほどであった。熱帯の樹木が生い茂るなかでの工事は過酷だった。そのために、給料も高かった。このエリア内にあるコミッサリーの出店密度は、当時、世界一高いと評されていた。パナマ運河委員会が運営するそれらの店を、アメリカ軍の兵士も利用していた。

# NEW-MODEL RELEASE RUSH!

# 魅惑の大型バイク

バイクはただ走るだけの乗り物ではない。この2台のように、中には芸術品のようにその造形を仕上げられ、所有者のファッションの一部になるように造り上げられたバイクたちもいる。

## 800DEの野望は 全地球踏破だ

Vストローム800DEは、エンジンから完全に新開発されたオールニューモデル。スズキ入魂の1台だ。強力な酷路走破性を獲得するため、車体まわりの寸法設計はほぼオフモデルのよう。特にサス自体が驚くほど上質で、その動きはソフトでしなやか。まるでトレールモデルだ。でも高荷重時には奥でしっかり踏ん張ったりと守備範囲

が広く、峠道でのスポーティな走りも「快適」にこなす。歴代Vストロームの中で最も、酷路に対する適応力が強い。電制アシストも充実していて、トラコンのGモードはオフロードでの積極的なライディングに重宝する。大き過ぎない車格やパワー、それに幅広い路面状況に対応した走行性能は光るものアリ！ 金銭的、乗り手のスキル的にも、背伸び無しで使いこなせる魅力的なアドベンチャーモデルだ。



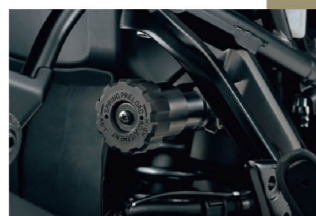
スピードメーターやタコメーターなど豊富な情報をライダーに提供。また、アラートや警告を大きくポップアップ表示する！

## SUZUKI V-STROM 800 DE

車両本体価格132万円  
エンジン：水冷DOHC4バルブ直列2気筒 排気量：775cc 最高出力：60kw(82ps)/8500rpm 最大トルク：76N・m(7.7kgf・m)/6800rpm 全長×全幅×全高：2345×975×1310mm 最低地上高：220mm シート高：855mm 車両重量：230kg



乗り越え性能に優れた細身の21インチで、ホイールは衝撃吸収性に優れたスポーク式。



ソフトなRサスなので、重積載時など、簡単に初期荷重を調整できるダイヤル付き。



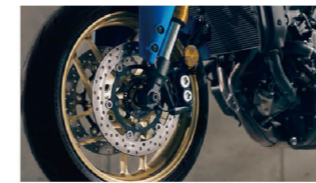
伸び減衰と初期荷重はフォーク上部、圧減衰はフォーク下部に調整機構がある。



容量20ℓの大きなタンクだが、処理がよく、立ち姿勢でのホールドも良好。

# SUZUKI V-STROM 800 DE 完全新設計でオフ走りを徹底強化

今、このクラスの国産アドベンチャーが熱い！ スズキ独自のフォルムを継承した大人気のVストロームシリーズの充実！ 中でも800DEは完全新設計でこれまでとは桁違いの走破性と快適さを手に入っていた、台風の目になるかも！



前後ショックはMT-09から完全にリセットアップされ、上質で落ち着きやすい作動に。



'22年に排気量を40ccほどアップした新エンジンに、トルクと最高出力が向上した。



3.5インチのTFT液晶表示、各種ライディングモード設定などを集中管理する。



各種ライディングアシスト機構はIMUとシンクロ、バンク角によって作動が変わる。



**使い勝手のいい 俊速スタンダード**  
XSRはヤマハがヘリテージスポーツなどとしてカテゴリー化するネオクラシカルテイストのモデル。そのタンクまわりなどのデザインには古の名車RZ250R/350の雰囲気も漂うものの、全体的にクラシカルというよりはシンプル且つ斬新で力強い。シートの下に隠れるテールランプなど、一度見たら忘れられないような個性的な処理も随所にある。これがデザイン的にはいいスパイスだ。しかもこのXSR、非常に元氣よく走るバイクでもある。乗り手を選ぶほど身軽でキレイのいい走りを強調したMT-09に対し、絶妙の程よさで落ち着きと乗り心地が向上。峠でも街中でも格段に扱いやすい。加えて、猛タツシユができるトルクキーな120馬力エンジンが走りのスパイス。姿だけに惹かれることなかれ、元氣で方能な走りも魅力だ。

## XSR900カスタム 「Knight of the "9"」



モーターサイクルショー2023に参考出品車として展示されていたXSR900のカスタマイズモデルがコレ。スペシャル仕様のフルエキゾーストマフラーや車体のカラーに合わせたホイールカラーに思わずニヤリ！

④ヤマハ発動機 ☎0120-090-819

## YAMAHA XSR900

車両本体価格121万円  
エンジン：水冷DOHC4バルブ直列3気筒 排気量：888cc 最高出力：88kW(120ps)/10000rpm 最大トルク：93N・m(9.5kgf・m)/7000rpm 全長×全幅×全高：2155×790×1155mm 最低地上高：140mm シート高：810mm 車両重量：193kg



# YAMAHA XSR900 ABS

最新テクノロジーとヘリテージの融合  
XSR900は大ヒットモデルMT-09とエンジン、メインフレームをほぼ共有する兄弟モデル。美しくもシンプルな外観意匠に生まれ変わっただけでなく、走りに関わるあらゆるパートの見直しで、その走りも変えている。

で、ここに一人で乗り込んだことから多くの仲間ができた。「BOGTはすでになく現在は僕ら有志がABC(浅間ブートキャンプ)として実施していますがここには若手からベテランまで多くのドロ遊び好きが集まり、レース、試乗会、情報交換、キャンプなどして各々オフロードを楽しんでいます。990アドベンチャーで最初にここに来たことが現在のオフ車人生を決定づけました」

その後「レースの常勝マシンだから気になって」というシンプルな理由でBMW HP2を買ってみたい、ABC仲間からKTM 950SERを譲り受けたり、気軽に乗れるツーリングバイクとして525EXCを入手したりと、ドロの上塗り(笑)が続き、さらに彼女にも免許を取らせてKTM TTR250に乗せるなど、人生にブレーキはないぜ! とばかりのハマりっぷり。

「オフ車って構造が比較的単純だから壊れにくいし、メンテナンスも覚えらる。フルバリアで積載量が多く、しかもその姿が絵になるんですよ。要するに映えるってやつね笑」

転んだ写真ですらカッコつくくらいで、僕と彼女の場合、ハイラックスにバイク積んで林道まで行ってそこから思いっきり遊ぶのがスタイル。水たまりがあれば入る、ドロがあれば滑る、コケても笑っちゃう。非日常が味わえるビッグオフライダー趣味って、いま一番楽しいバイクじゃないですか?」

本誌連載「ポスト・ヴィンテージ」でもおなじみ、腕時計販売店「宝石広場」フロアチーフであるマサル・タカギさんにとってバイクは親兄弟の次に付き合いの長い相棒である。

「父親の勧めもあって14歳でミニバイクを始め、16歳で免許を取ってからはスーパースポーツ一辺倒。NSR、CBR、ZXRなどフルカウルの速いバイクで首都高をぐるぐる回るのが当時の僕のバイクライフでした。もちろん愛読書は「バリバリ伝説」(笑)」

1990年前後といえは高性能スーパースポーツ車が錦を削っていた時代。スリル命の男子高校生がハマルのも無理はない。さてそのタカギさん、長じて中国留學、スイスのオークションハウス勤務などちょっと変わった(そして立派な!)キャリアを積んでのち凱旋帰国すると、間髪を入れずCBR1000RR、HPファイアーブレッドを手に入れバイク人生第二章が開幕した。「縁あって入社した宝石広場にはバイク乗りが多く、ツーリング会もしよっちゅうやっていた。しばらくした頃周囲の影響もあってハレー・ローライダーに乗り換えたのですが……これがなかなかフィーリングが合わずモヤモヤしていた時です。近所のKTMショップで見て、話して、乗ってみて、いきなり「これ、下さい」と求めたのが990アドベンチャーでした」

購入後、善は急げと参加したのがビッグオフの祭典「BOGT」

**ABCとは?**  
タカギさんら元BOGT参加メンバーが立ち上げたビッグオフの祭典。浅間サーキット跡地でビッグオフを走らせまくるイベントで、今年は8月19~20日の開催が決定。参加は約70名限定となるため、申し込み、詳細は、ツイッターでチェック!  
@AbcAsama



# ビッグオフにくびったけ!

モノマガジン連載「ポスト・ヴィンテージ」でもおなじみの腕時計販売店・宝石広場のマサル・タカギさんは、腕時計同様、いやそれ以上とっていい程の泥んこ上等バイクマンであった。今回はその巨体から放射されるオフロード車愛をうかがった。

写真/佐々木龍 文/モノマガジン編集部

## 単男の車

「トビます(笑)」  
KTM 525EXC

510cc単気筒エンジンを搭載したKTMのミドルオフライダー。250ccの車体に510ccエンジンを搭載して運動性にも優れた一台。タカギさんいわく「乗っているとね、トビます(笑)」。車体は2002年モデル。エンジンは3回載せ替え実はかなり手がかかっている一台。



すべてを忘れたい時に!  
KTM 950SER



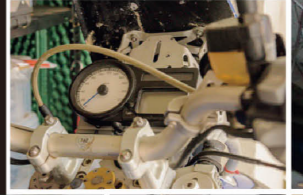
宝石広場

マサル・タカギさん

1974年東京生まれ、当年とって49歳。学生時代の留學経験を経て、スイスのオークションハウスに務め、20年前より宝石広場のフロアチーフとして勤務。日・中・独・仏語を解する腕時計界の怪人。身長180cm、体重は……。

デカイけど乗りやすい! BMW HP2

ラリーの王者BMWが2005~2008年まで製造したマシンでHPはハイ・パフォーマンスの頭文字。タカギさんの車両は2007年モデルで入手は5~6年ほど前。「デカイし重いけどとても扱いやすいビッグオフですね」。Fフォークオイル漏れ発生につき現在休命中。



初ビッグオフKTM990ADVのエンジンが忘れられず、オフの大先輩から取り上げたマシン。2006年モデル。990とは別物の性格をもち「すべてを忘れたい時に乗ります(笑)」とタカギさん。部品も減多に出ないため手間はかかるが調子は万全。タカギさんの主力車。





### ARTS&CRAFTS VEGETABLE HORSE LEATHER フラットショルダーS

価格1万1000円

ポルトガルのカストロ・フィルホス社の馬革を使用。小さなタブレットが入るメイン室には、スリットポケットとペンホルダーも装備。肌あたり優しい丸紐のストラップが心地いい。

タブレット



文具

鍵

### STANDARD SUPPLY SIMPLICITY キーポーチ 価格2750円

綿60%、ナイロン40%の軽く耐久性に優れた生地を使用した小さなポーチ。マチがあるのでカード類や小銭がさっと収納でき、リングに車のカギやストラップを装着できる。



カード



### STANDARD SUPPLY PAL ジグザグストラップポーチ 価格1万3200円

大きな丸カンにジグザグステッチ入りのストラップとふたつの革ポーチをセット。アクセサリや薬、カギなど毎日の必需品を小分けにできる。バッグのストラップにも装着OK。



アクセサリ



エバーグリーンワークスの製品から学ぶ

## ネックポーチ 何入れる? どう使う?

ネックポーチに入れたいモノは、人によって違う。『STANDARD SUPPLY』などのブランドで知られるバッグ&革小物メーカー、エバーグリーンワークスのきめ細かな製品から、理想のネックポーチを見つけよう。

文/小堀真子

自分流のネックポーチ

1Dカードからお金、車のキー、あるいはタバコやコスメまで、ネックポーチにまとめて収納しておきたいモノは人によって異なるのが当たり前。どんなに仕切りやポケットが充実している製品でも、

自分が入りたいモノだけを確実に収納できるかというと、100%の満足を目指すのは難しいのかもしれない。そこで検討してみたいのが、その時々用途に合ったいくつかのミニポーチを、自分なりに組み合わせる使い方。

シーンや用途に合わせて

セレクトシヨップでもおなじみのバッグ&レザーアクセサリメーカー、エバーグリーンワークスが手がけるブランド『スタンダードサプライ』は、ユーザーや社員自らのニーズから考案された充実のミニポーチ、ウォレット類に定評がある。いずれも単体だとシンプルな設計だが、たとえばクルマに乗る日はウォレットにプラスαでキーポーチを付けるとか、フラットなショルダーポーチにマチありのポーチをひとつ足してイヤフォンを携帯するなど、付属のキーリングや別売りのストラップを駆使して自分なりのマイ・ポーチをカスタムできるのが面白い。

またレザーの質感がお好みなら、同じく同社手がけるレザーブランド『アーツ&クラフツ』のフラットなショルダーや、小さなドローストリングバッグなども有力な選択肢となる。土台となるシンプルなポーチをひとつ持っておけば、キーホルダーやウォレットなどを後からプラスするときに合わせやすいのが強みだ。

スマートフォン



NECK  
POUCH  
ネックポーチ  
大流行

イヤフォン

### STANDARD SUPPLY SIMPLICITY スリングバースM 価格5500円

ショップスタッフが勤務中に使えるショルダーバッグを...という声から誕生。ペン、メモ、名刺、スマホや鍵などを3つのスペースに分けて収納できる。薄マチで軽量の仕上がり。



### STANDARD SUPPLY SIMPLICITY スマートポーチ 価格2750円

イヤフォンや車のスマートキーを収納できるサイズ感。引き手のリングをバックパックや手持ちのショルダーに装着したり、ネックストラップから提げて使用するのもアリ。



豊富な色展開のSIMPLICITYシリーズ。「スマートポーチ」はシンプルな構造だから、複数を組み合わせて自分なりの使い方ができる。

お金

### STANDARD SUPPLY TAB ポーチXS 価格2750円

小銭や薬など小さくてバラつきやすいものの収納にぴったりな極小サイズのジップポーチ。素材は「エルジップウォレット」と同じ。リングを使ってバッグ等に装着してもOK。

### STANDARD SUPPLY TAB エルジップウォレット 価格5500円

耐久性に優れたフランス製ターポリンのメッシュを使ったL字ファスナーのウォレット。中は中央に小銭入れとカードスリットがあり、ふたつ折りの紙幣も入る。ストラップ別売。

イマドキのライフスタイルに  
ぴったりな実用性もGOOD!

### STANDARD SUPPLY TAB ショルダーストラップ 価格2750円

TABシリーズのウォレットやポーチなどを通して使えるストラップは、写真の斜めがけできるショルダータイプと、ネックストラップタイプの2種類をラインナップしている。

軽やかなメッシュが特長のTABは種類やサイズが豊富。型違いを別売りストラップで連結すれば、自分だけのポーチにカスタマイズできる。



# 蕎麦



見出しの川柳は、家族で蕎麦の出前を頼もうという際、月見やしっぽくなどある中、現代の「かけ」に相当する「ぶっかけ蕎麦」を頼みたいのだが、「ぶっかけ」という語感の強さに嫁に来たての新妻はつい、そう言いかねる……という風物詩。それほど蕎麦は、江戸では親しまれたファーストフードだった。



身体を駆使する江戸っ子が便利に食した「蕎麦」

一杯に食べては動けなくなるのだからうけれど、東京の老舗蕎麦屋において、「量が少ない」と文句を云う人があつた。それはちよつとお門が違つた。江戸後期の江戸の街では蕎麦屋は町内に軒は必ずあるといわれるほど多かつた。その理由のひとつは、大工・左官・棒手振・駕籠昇などといった肉體労働に従事する人びとの、栄養補給の場なるがゆゑであつた。身体を使う彼らは、お腹

屋台の蕎麦も江戸の街の名物。わずかな道具立てで、美味しい蕎麦を提供するところに技があつた。二八は、価格が二八の十六文だったからとも、蕎麦粉と小麦粉の割合が二対八だったからともいう。

深川江戸資料館にて



## ぶっかけがよいと花嫁言いかねる

率良く、江戸にもその手の蕎麦屋があつた。たどれば四谷の「馬方蕎麦」。甲州街道を、馬引きながらの「粋とか通とかひとつの型に括らない気まま」びりと荷物や人を運ぶ馬方さんが出入りするこの蕎麦屋は、江戸にあつても盛りがよかつた。だから普段は一度に大食いしない江戸っ子も、仕事に無日にお腹が空けば、四谷まで足をここんで大盛りを替へる。黒々とした蕎麦を食へたという。なごとも「こつてはいい」と決めてくれるのは半可通のこと。江戸っ子は結構現業的で、その時々の素直に食してはいたのである。江戸っ子が蕎麦をつゆにちよつとしかつけないというのも、つゆの味が濃いためだ。薄いつゆには、たぷりと浸して構わない。



わさび芋、焼き海苔、板わさ、焼き鳥などは、タネもの蕎麦の具材を、酒の肴にしたもの。「天ぶら蕎麦のヌキ」というのもあつて、天ぶら蕎麦から蕎麦を抜いたものをツマミにしたもの。別名「吸いタネ」という。



指物の小箱で覆られる焼き海苔。障子紙を貼った中蓋の下には、小さな火鉢が仕込まれている。こうした細工物も、江戸の職人たちの手技から生み出された産物。

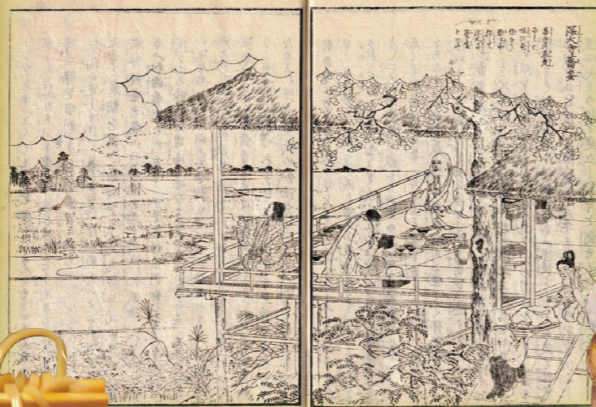
とはいえず、そうでない蕎麦も良いものである。かかつて激しい動きをとまわらない労働者たちは、しつかりと腹こしらえした方が効

い。ただ大和芋をすりおろしただけだというのが、まるで揚ぎたての餅のよう

に「焼き海苔」の底には、ご丁寧に小さな火鉢が仕込まれていて、わずかな温さ

を食へたという。なごとも「こつてはいい」と決めてくれるのは半可通のこと。江戸っ子は結構現業的で、その時々の素直に食してはいたのである。江戸っ子が蕎麦をつゆにちよつとしかつけないというのも、つゆの味が濃いためだ。薄いつゆには、たぷりと浸して構わない。

深大寺蕎麦「江戸名所図会」



そんな雲雨を存分にたえているお蕎麦屋の一軒が、浅草の「並木敷蕎麦」である。昔から「蕎麦屋の酒は旨い」といふ。蕎麦味噌や板わさなど、お蕎麦屋のツマ器にも心意気が映える江戸前お蕎麦屋のつまみの極上。ミで一杯やるのはたまらない……ということもあるけれど、それだけではない意味がある。蕎麦は挽きたて、打ちたて、茹でたてを美味しくしたがつて心あるお蕎麦屋は極力作り置きをせず、お客の注文を聞いてから打ちはじめるので、どうしても待ち時間が生じてしまう。その間、お酒を召し上がりながらお待ちください」と、上等なお酒を格安で提供し、気の利いた香を出すのが配膳だったのである。また、白磁や染付のすっきりと粋な酒器を使うのも、江戸のお蕎麦屋の心意気であつたといふ。

（並木敷蕎麦）はツマミの趣向が、また抜群に良い。

半可通は「どっぷりつゆをつけるのは田舎者」と嗤うが、そもそも濃厚な江戸前のつゆは、どっぷり浸けてしまつては辛すぎるのである。自然体でいこう。

東京モノ歩き、うまいものさがし——  
今、そこにある江戸。

### 並木敷蕎麦

大正二（1913）年創業。蕎麦、つゆ、器、などなどに江戸の雲田気を芬々と伝える、東京を代表するお蕎麦屋の一軒。行列のできる人気店ではあるが、是非とも昼酒を楽しみたい。  
④東京都台東区雷門2-11-9  
☎03-3841-1340  
Ⓜ11:00~19:30  
⑤水曜日、木曜日

**Publisher**  
今井今朝春  
Keshaharu Imai

**Editor-in-Chief**  
前田賢紀  
Takanori Maeda

**Deputy-Editor**  
関谷和久  
Kazuhisa Sekiya

松崎薫子  
Kaoruko Matsuzaki

**Editor**  
小野正章  
Masaaki Ono

大谷 暁  
Satoru Otani

片岡静香  
Shizuka Kataoka

加藤文晶  
Fumiaki Kato

友井健人  
Taketo Tomoi

竹本 泉  
Izumi Takemoto

藪崎 大  
Dai Yabuzaki

**Directing Editor**  
土居輝彦  
Teruhiko Doi

**Art Director**  
若山トシオ  
Toshio Wakayama

**Designer**  
フェイヴァリット・グラフィックス  
favorite graphics

伊藤たまお  
Tamao Itou

**Staff Photographer**  
鶴田智昭  
Tomoaki Tsuruda

青木健格  
Takenori Aoki

**Advertising Director**  
坪井一雄  
Kazuo Tsuboi

鈴木敏弥  
Toshiya Suzuki

上田秀一  
Shuichi Kanda

**Production Director**  
小川俊介  
Shunsuke Ogawa

**Circulation Manager**  
笹川裕史  
Hiroshi Sasagawa

**Print**  
Dai Nippon Printing Co., Ltd.

**DTP**  
Base, Nagi

ワールドフォトプレス総合サイト

モノ・マガジンweb に遊びに来てね!

<https://www.monomagazine.com/>



SNSでも新鮮情報発信中! フォローしてね!

[f https://www.facebook.com/monomagazine1982/](https://www.facebook.com/monomagazine1982/)

[t https://twitter.com/monomagazineweb/](https://twitter.com/monomagazineweb/)

スマホでもモノ・マガジンが読める

「dマガジン」「楽天マガジン」「ビューン」をチェック!

# NEXT

## 次号予告

## 特集

■うーん、うなるモノ ■モノ進化論 ■mono編集部モノ差し ■monoの大捜査線

### 腕時計は大人の神器

# 2023 最新ウオッチ総覧

今年の新作時計見本市「Watch and Wonders」も無事終了。どんな時計が発表されたのか気になって仕方ない。そこで国産、海外、有名・無名を問わず、この春の新作と発売予定モデルを一挙に公開。トレンドカラー、素材、機能など、今年の傾向を分析しながら、注目すべきモデルをピックアップして深掘り解説する。

## 特集

### 筆記具十人十色

休暇の旅先から便りを送る。暑中見舞いをしたためる。夏は心を大切な人に向けてペンを手にする機会が少くない。キラリと光るペンは涼を呼び、清潔感を演出する。だから新しいペンを探そう。ペンを愛する理由は十人十色。ビジネスのパートナーはもとより、趣味の時間を彩る、魅力のペンを縦横無尽にラインナップする。

## 総力特集

### 個性が映える、小さなクルマに大接近!

# レッツゴー! スモールカー

今、日本国民の約4割が所有するほどビッグな市場の軽自動車。そこで人気の軽自動車を中心に、キュートで実用的な小型車の魅力に大注目! スポーティで優れた走りを楽しめるスモールカーをはじめ、キャンプにも最適なコンパクトSUV、今夏注目のEVやハイブリッドモデルも満載。ドライブを存分に楽しめる新作を一挙にご紹介!

モノ・マガジン6-16情報号 NO.917  
6月2日(金) 発売 特別定価 750円(税込)

<お詫びと訂正>

モノ・マガジン5-2号のP23で紹介したITOKIの商品名に誤りがございました。正しい商品名は「vertebra03」です。また、5-16号のP29で紹介した「CSブラックラベル スチームフォームクーラー」の価格は2万9150円です。読者並びに関係者各位にご迷惑をおかけしたことをお詫びし、ここに訂正させていただきます。

●編集の都合上、内容が一部変更される場合もありますのでご了承ください。

●乱丁・落丁は送料小社負担にてお取り替えいたします。  
●本文中の価格は消費税込みの総額表示です。実勢価格は編集部調べの価格です。

●モノ雑誌のバイオニア 毎月2回(2日・16日)発売

# mono

発行人 ●今井今朝春  
編集人 ●前田賢紀  
発行所 ●株式会社ワールドフォトプレス  
〒166-0004 東京都杉並区阿佐谷南1-12-1  
アズ阿佐ヶ谷  
TEL:03(6383)2331 [編集部]  
03(5929)7682 [メディアビジネス部]  
03(6383)2390 [販売部]  
FAX:03(6383)2583 [編集部]  
03(6304)9443 [メディアビジネス部]  
03(6383)2574 [販売部]  
印刷所 ●大日本印刷株式会社